



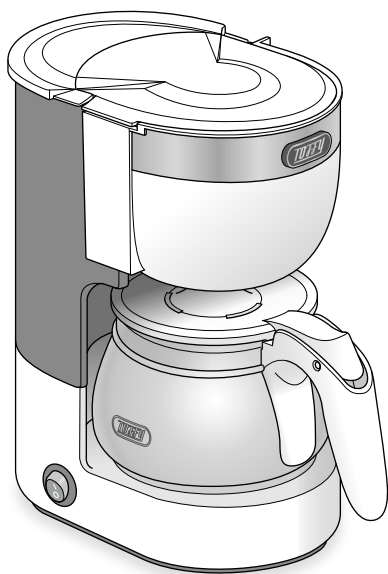
5 カップアロマコーヒーメーカー

品番：K-CM8

家庭用

もくじ

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	5
各部の名称.....	6
使い方.....	8
お手入れのしかた.....	12
故障かなと思ったら.....	14
製品仕様.....	16



ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。



警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■電源プラグ・電源コードについて



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。

火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因となります。



交流 100 V・定格 15A のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取る。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。



警告



注意



使用後、電源コードを本体に巻き付けない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



電源コードは温度の高くなる部分に近づけない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

⚠
注意



お手入れ時や使用していないとき、保管時は、電源プラグをコンセントからはずす。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。



電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。感電やショートの原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。

電源コードを束ねたまま使用すると、重なった部分が熱を持ち、火災の原因となります。

■ 本体・ステンレスサーバーの取り扱いについて



分解・改造はしない。

火災・感電・けがの原因となります。

本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用したりしない。

感電・けが・やけどの原因となります。

抽出中や抽出直後はバスケットや保温プレートなどの高温部に手や顔を近づけない。

やけどの原因となります。

使用直後の熱い保温プレートの上にステンレスサーバー以外のものをのせない。

火災・けがの原因となります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・火災の原因となります。

カーテンなどの可燃物の近くやスプレー缶など破裂の恐れがあるものの近くで使用しない。

火災の原因となります。



異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を中止する。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ステンレスサーバーは、以下の点を守って使用する。

- 直接火にかけない。
- 電子レンジで加熱しない。
- 他の機器で使用しない。

取っ手の変形・金属部から火花が飛び散って火災、けがの原因となります。

⚠
警告

安全上のご注意 (続き)

⚠ 注意



本製品は一般家庭用のため業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上などに置いて使用しない。
火災の原因となります。

コンセントに接続しているときは、本製品のそばを離れない。
思わぬ事故の原因となります。

抽出中はステンレスサーバーを取り出さない。
やけどや故障の原因となります。

ステンレスサーバーをのせたまま、本体を動かさない。
ステンレスサーバーが落下してけがの原因となります。

抽出中や抽出直後にバスケットを開けない。
蒸気が吹き出てやけどの原因となります。

弊社指定外の部品を使用しない。
誤作動して思わぬ事故の原因となります。

壁や家具の近くで使用しない。
蒸気や熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。

決められた容量以上のコーヒー粉 (50g)・水 (650ml)を入れない。
コーヒーがあふれ出して、やけどや故障の原因となります。

水タンクが空のまま電源を入れない。
火災・故障の原因となります。



本体やステンレスサーバーを落したり、硬いものをぶつけたりしない。
破損してけがや故障の原因となります。

破損や変形があるときは絶対に使用しない。
感電・けが・故障の原因となります。

使用中は本体を移動させない。
故障・やけど・けがの原因となります。

本体の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしない。
火災の原因となります。



水のかからない場所に設置する。
感電の原因となります。

連続して抽出するときは、抽出後 5 分待ってから、水タンクに水を入れる。
抽出後すぐに水を入れると、蒸気が吹き出てやけどの原因となります。

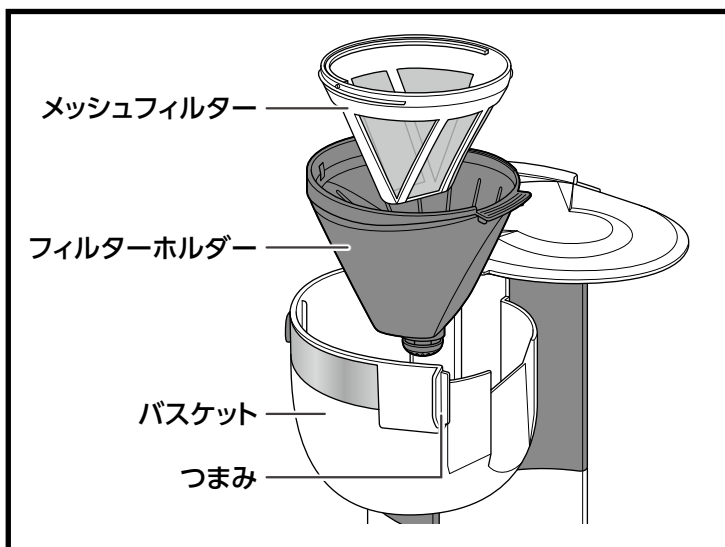
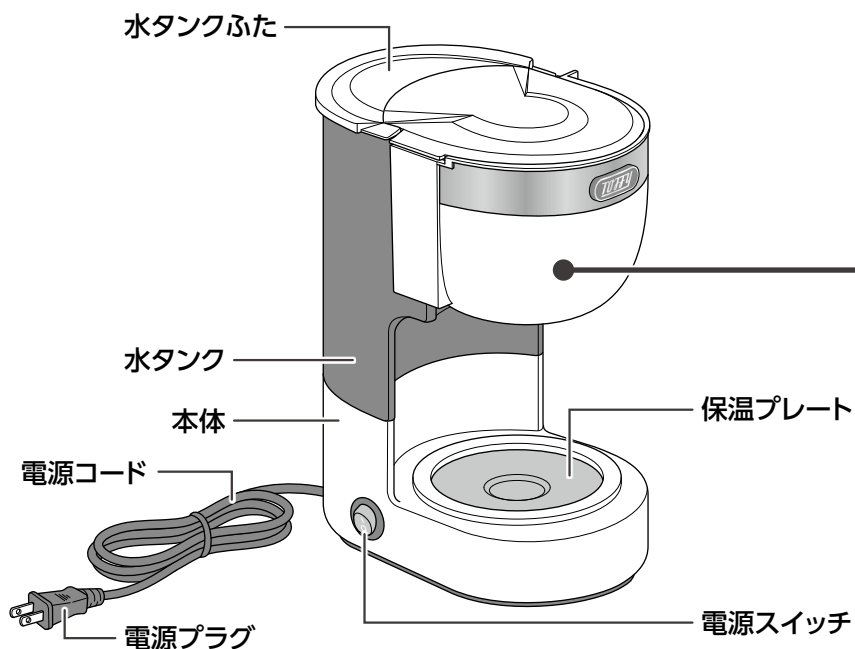
持ち運びやお手入れ、保管をするときは、本体が冷めてから行う。
火災ややけどの原因となります。

抽出中や抽出直後は、ステンレスサーバーに手や顔を近づけない。また、ステンレスサーバーを持つときは、必ず取っ手を持ち、金属部分には触らないように注意する。
やけどの原因となります。

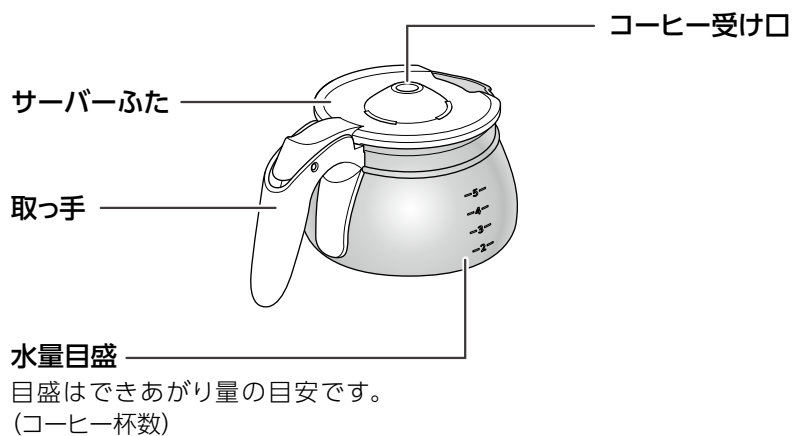
使用上のご注意

- はじめて使用するときは、ステンレスサーバー・メッシュフィルター・フィルターホルダー・計量スプーンを水洗いしてください。
水洗いする際は、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用しないでください。
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。耐熱温度は各容器・各部品によって異なりますが 40℃以上のお湯でお手入れしないでください。
→ 13 ページ
- はじめて使用するとき、または長い間使用していなかったときは、コーヒー粉を入れずに、水だけで 1 ～ 2 回抽出し、内部を洗浄してください。
- 水タンクに水以外のものを入れないでください。
故障の原因となります。
- お手入れするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどを使用しないでください。
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、お手入れをこまめにしてください。
本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因となります。
- ステンレスサーバーのコーヒーが 1 杯分未満の場合は保温しないでください。
コーヒーが蒸発して空焚きとなり、故障の原因となります。

各部の名称



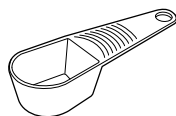
● ステンレスサーバー



付属品

● 計量スプーン

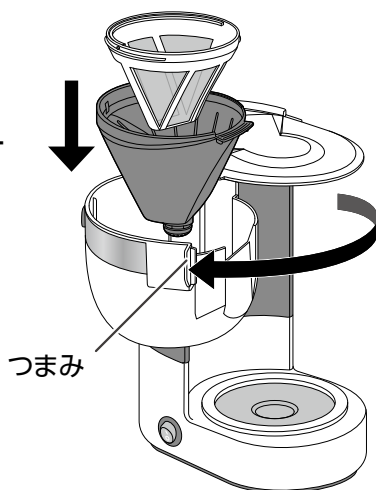
(すりきり 1 杯で約 5g)



使い方

1 コーヒー粉を入れます。

- ① つまみを持ちバスケットを開けて、フィルターホルダーとメッシュフィルターをバスケットにセットします。



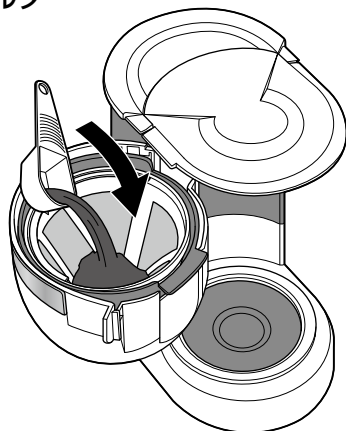
- ② 計量スプーンでコーヒー粉をメッシュフィルターに入れ、バスケットを閉じます。

コーヒー粉の量の目安

できあがり杯数 (1杯＝約125ml)	コーヒー粉の量 計量スプーン(すりきり)
2杯	2～4杯
3杯	3～6杯
4杯	4～8杯
5杯	5～10杯

※ コーヒー粉の量はお好みにより調整してください。

※ 計量スプーン10杯(50g)を超える量を入れないでください。



お願い

- コーヒー粉は、中挽粉を使用してください。
- 細挽粉は使わないでください。
メッシュフィルターが目詰まりし、コーヒーがあふれることがあります。

⚠ 注意

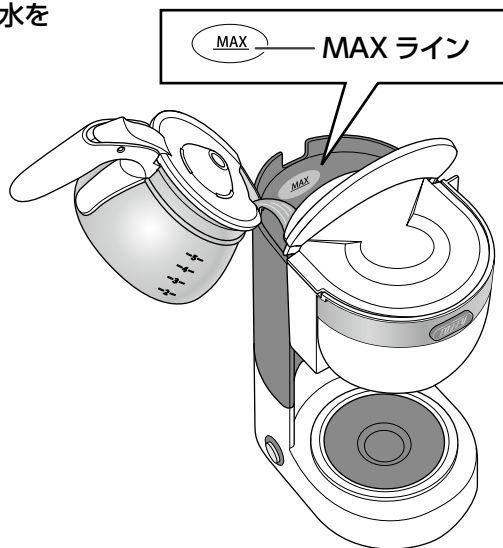
- コーヒー粉は、必要な量以上入れないでください。
コーヒーがこぼれて、やけどの原因となります。
- バスケットに直接コーヒー粉を入れないでください。
必ずメッシュフィルターとフィルターホルダーを取り付けて使用してください。
湯がこぼれたり、コーヒーがあふれ出したりして、やけどや故障の原因となります。

2 水タンクに水を入れます。

- ① コーヒーの杯数に合わせて、ステンレスサーバーに水を入れます。

※ ステンレスサーバーはできあがり量の目安です。目盛「5」は水タンク内側の目盛「MAX」とは多少異なります。

- ② ステンレスサーバーに入れた水を水タンクに入れます。



注意

水タンク内側の目盛「MAX」以上に水を入れないでください。
お湯があふれ、やけどの原因となります。

お願い

2杯以上の水を入れてください。
空焚きすると故障の原因となります。

- ③ 水タンクふたを閉じます。
- ④ ステンレスサーバーを保温プレートの上にセットします。

使い方 (つづき)

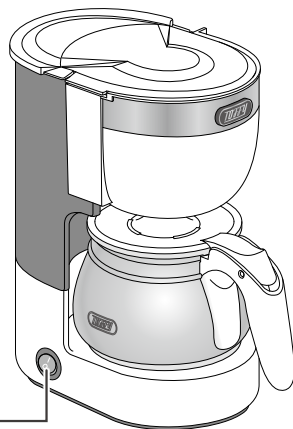
3 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチの「**I**」側を押します。

電源スイッチが点灯し、しばらくするとコーヒーの抽出（ドリップ）が始まります。



警告

抽出中・抽出直後は蒸気が発生するため、本体上部に手や顔を近づけないでください。
やけどの原因となります。



電源スイッチ

4 抽出が終了したら、ステンレスサーバーを取り出し、カップに注ぎます。



注意

ステンレスサーバーを持つときは、必ず取っ手を持ち、金属部分には触らないように注意してください。
やけどの原因となります。

ポイント

抽出後は、30～60秒ほど待ち、コーヒーが落ちきってからステンレスサーバーを取り出してください。

粉の量、粉の挽き具合、抽出量によってフィルターホルダーとメッシュフィルター内にお湯が残ることがあります。

5 保温しない場合は、電源スイッチを「**O**」側にして電源を切ります。

保温について

- ① 抽出が終了後、保温モードに切り替わります。
保温モードになった後約 40 分後に電源が自動で切れます。
長時間保温するとコーヒーの風味が損なわれます。抽出後なるべく 30 分以内にお飲みください。
- ② 保温モードが終了してランプが消灯したら、電源スイッチを「○」側にして電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 残ったコーヒーを保温プレート上に長時間放置しないでください。
コーヒーが蒸発して煮詰まっていき、空焚きになると、火災・故障の原因となります。空焚きしないよう注意してください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだままにしないでください。
差し込んだままにしておくと、火災の原因となります。



お願い

ステンレスサーバーのコーヒーが 1 杯分未満の場合は保温しないでください。

コーヒーが蒸発して空焚きとなり、思わぬ事故の原因となります。

続けてコーヒーを作る場合

電源スイッチを「○」側にして、本体が冷めるまで 5 分以上待ってから、再度 **1~5** の手順で抽出してください。



注意

連続して抽出するときは、抽出後 5 分待ってから、水タンクに水を入れてください。

抽出後すぐに水を入れると、蒸気が吹き出てやけどの原因となります。

抽出を途中で中止する場合

電源スイッチを「○」側にしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
水タンクに残った水は、ステンレスサーバーをセットした状態で、再度電源スイッチの「**1**」側を押し、すべて排出してください。

お手入れのしかた

使い終わったら、お手入れをしてください。

⚠ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
ショート・感電・やけど・火災の原因となります。
- 十分に温度が下がってからお手入れをしてください。
やけどの原因となります。
- 本体に直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
ショート・感電・火災の原因となります。

お願い

- 研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどを使用しないでください。
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。

通常のお手入れ

本体

汚れたときは湿らせた布で拭きます。

長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

保温プレートの上に異物がないことを確認してください。

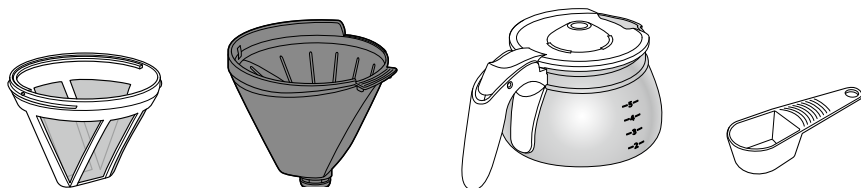
- 異物があった場合は取り除きます。
- 汚れたときは湿らせた布で拭きます。
保温プレートがぬれた状態で使用しないでください。
故障の原因となります。



メッシュフィルター、フィルターホルダー、ステンレスサーバー、計量スプーン

柔らかなスポンジに、台所用洗剤をうすめた水を含ませて洗います。

- 洗浄後は、流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 汚れなどそのままにして再度加熱すると、その汚れが取れなくなることがあります。



定期洗浄（石灰の除去）

- 半年に 1 回程度、定期的に行ってください。

使っているうちに、水に含まれる石灰成分が本体内部に付着します。
故障の原因となるため、定期的に石灰の除去をしてください。

- ① 水タンクの「MAX」の位置まで水を入れ、空のステンレスサーバーを保温プレートの上にのせます。
- ② 食酢大さじ 1 杯を水タンクに加え、ふたを閉めます。
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチの「**I**」を押します。
- ④ 抽出が終わったら、「**O**」を押して電源を切り、ステンレスサーバーの湯を捨てます。
- ⑤ 5 分以上たってから、食酢のにおいが消えるまで、水だけで 2 回以上抽出をくり返します。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
抽出（ドリップ）ができない コーヒーができない	電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。
	水タンクに水が入っていない。	水タンクに水を入れてください。
	コーヒー粉をメッシュフィルターに入れていない。	コーヒー粉をメッシュフィルターに入れてください。
コーヒーがあふれる	コーヒー粉か水を入れ過ぎている。	適切な量を入れてください。
	適切なコーヒー粉を使用していない。	中挽きのコーヒー粉を使用してください。
	フィルターホルダーに直接コーヒー粉を入れている。	フィルターホルダーとメッシュフィルターをバスケットにセットし、コーヒー粉をメッシュフィルターに入れてください。
抽出に時間がかかる	メッシュフィルターが目詰まりしている。	メッシュフィルターをお手入れしてください。→ 13 ページ
	石灰の除去をしていない。	定期的に石灰を除去してください。→ 13 ページ

長期間ご使用の5カップアロマコーヒーメーカーは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- そのほか異常や故障がある。



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy 5 カップアロマコーヒーマーカー
品番	K-CM8
本体寸法	約 140 (W) × 255 (H) × 195 (D) mm ※ステンレスサーバー含まず
重量	約 990g
電源	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	600W
水タンク容量	650ml
抽出方式	ドリップ式
電源コード長	約 1.0m
生産国	中国
付属品	計量スプーン、ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は、(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。